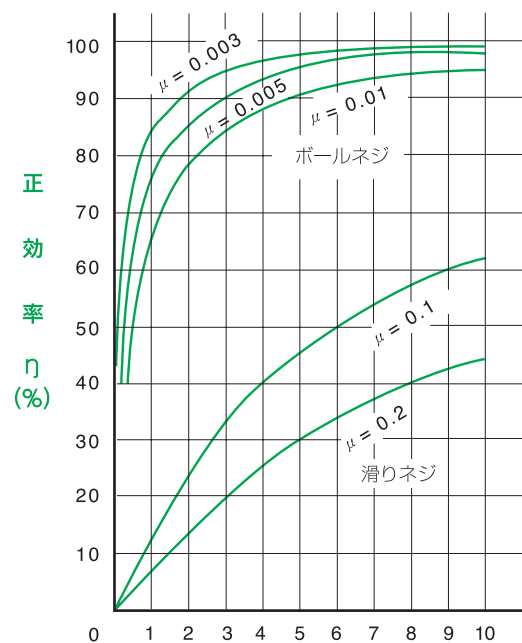


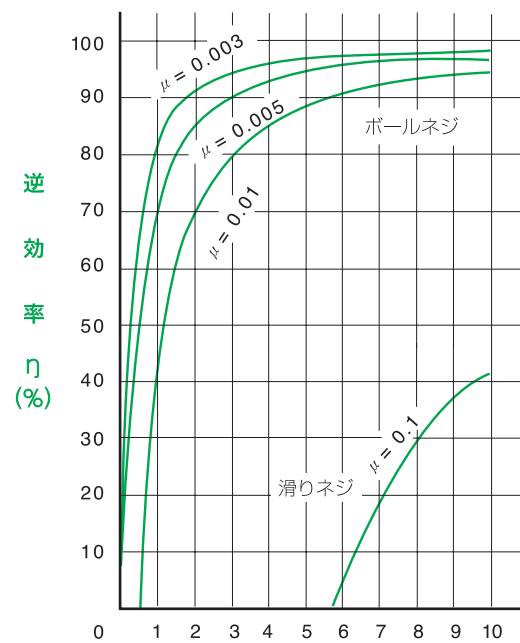
》SBC転造ボールねじの特徴

機械効率

すべりねじとは異なり、転がり接触であるため、機械効率が90%以上という非常に高い機械効率を得られます。摩擦抵抗が少ないので、回転運動から直線運動へ、直線運動から回転運動へと容易に運動の変換ができる可逆性を持っています。



リード角 (度)
正効率 (回転→直線)
μ : 摩擦係数



リード角 (度)
逆効率 (直線→回転)
μ : 摩擦係数

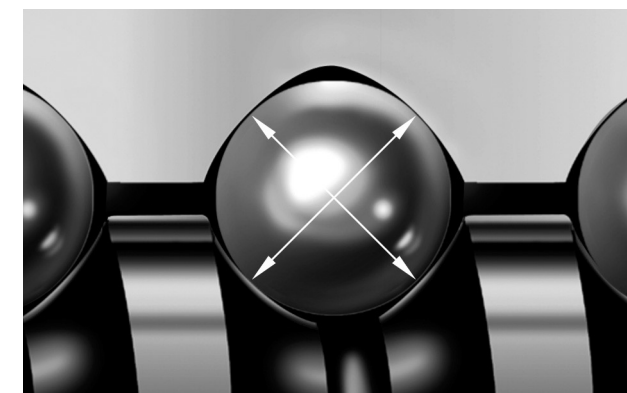
リード角計算

$$\tan\beta = \frac{L}{\pi \cdot dp}$$

β : リード角
L : リード
dp : ボール中心径

バックラッシュの解消

ゴシックアーチ形のボール溝形状のため、ボールと溝のすきまを極小にして、バックラッシュを最小に抑えることができます。さらに予圧を与えることにより、バックラッシュが生じず、剛性を高めることが可能です。



ゴシックアーチ溝形状

リード精度

最新設備及びJIS, DIN 規格に準じて生産管理されます。生産範囲はC10、C7、C5まで対応可能ですので、一般の産業機械に広く使われます。

短納期

軸径φ16~φ40まで在庫持っていますので、短納期対応可能です。